

## 作業中、バックホーが倒れて・・・下敷きに 男性会社員死亡

◇重機、農機具の積み下ろし作業にも注意しましょう◇

2016年08月22日 18時55分

22日午前9時50分ごろ、和歌山県の空き地で作業中の男性(52)がバックホーの下敷きになる事故が発生した。男性は意識不明の重体での病院に搬送されたが、約50分後に死亡が確認された。男性は道路工事で出たアスファルトがらをバックホーを使ってトラックに積み込む作業を1人でしていた。同僚が倒れたバックホーの下敷きになっている男性を発見し、消防に通報した。同署が事故原因を調べている。

交差点進入時は・・・

- 交差点には、必ず「人」や「自転車」や「車」がいる
- 相手は「避けない」、「止まらない」・・・かもしれない

交差点 信号が、「青」に変わった！ チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バックは・・・『カメが歩くスピードの気持ちで！』

2時間ごとに、15分休憩で 守ろう！ 自分の命 他人の命

- 積み下ろし作業中の、荷台からの墜落・転落に注意しましょう
- 鋼材、資材の積み下ろし作業中の、手・指・足のはさまれ事故に注意しましょう
- ハウス、トイレの積み下ろし作業時の、脚立・屋根からの転落に注意しましょう
- 敷き鉄板の積み下ろし作業時、ユニック作業に注意しましょう

## 交差点 赤信号で4歳児が飛び出し・・・ひき逃げ！

◇もしも、もしも、もしも、・・・のときは・・・まず、救護◇

2016.8.22 23:28更新

22日午後4時10分ごろ、神戸市の市道交差点で、「ひき逃げがあり、車が北へ逃げた」と通行人が110番した。警察によると、ひかれたのは、幼稚園児の女児(4)で右足を骨折するなど重傷。同署は、一緒にいた母親や通行人の目撃情報からひき逃げ事件として捜査している。女児は神戸市にある母親の実家に帰省中だったという。女児は赤信号の横断歩道を母親や母親の友人らと待っていた際、車道に飛び出しはねられた。

## トンネル内ではみ出し、正面衝突 後続車も追突を避けようと側壁に衝突

多重事故 1人が重体

◇前方で・・・何が起こるかわかりません 車間距離を十分にとりましょう◇

(2016/8/22(月) 23:55)

22日午後6時半前、大分県の国道のトンネルで軽トラックが対向車線にはみ出し、前から来た軽乗用車と正面衝突しました。さらに軽乗用車の後続を走っていた車が追突を避けようとしてトンネルの壁に衝突しました。この事故で軽トラックを運転していた男性が両足の骨を折る大けがをして重体となっています。また、ほかの2台に乗っていた男女4人が手足に打撲など、軽いけがをしました。現場は片側一車線の緩やかなカーブで、警察は軽トラックを運転していた男性がハンドル操作を誤ったとみて事故の原因を調べています。

## 右から横断中の女性、車にはねられ、死亡 見通し良い道路

2016年8月22日(月)22時26分

22日午前6時10分ごろ、埼玉県の県道で、歩いて道路を横断しようとしていた、無職の女性(80)が、左から直進してきた軽乗用車にはねられ、搬送先の病院で死亡が確認された。警察は自動車運転処罰法違反(過失傷害)の容疑で、軽乗用車を運転していた、会社員の男性容疑者(49)を現行犯逮捕した。同署によると、現場は見通しの良い片側1車線の直線道路。女性は畑から自宅に戻る途中だったとみられている。

## 雨影響か？ カーブで運転操作の誤り

11台事故、運転手ら3人軽傷

事故を見ていたトラック同士が追突事故も発生

2016年8月22日(月)12時21分

22日午前6時10分ごろ、東京都の首都高速で乗用車が右側壁に衝突した。この事故を機に、上下線で計11台が事故を起こし、乗用車の20代男性ら3人が軽傷を負った。現場は当時、雨が降っており、交通警察隊はカーブで男性がブレーキ操作を誤ったとみて捜査している。高速隊によると、乗用車の事故後、後続の中型トラックが別の乗用車に追突。周辺で追突や壁への衝突事故が相次いだ。上り車線でも、トラック同士の追突事故が発生。下り車線の事故を見ていたことが原因とみられる。

## 道東の50代教諭、酒気帯びで事故 「24時間以内」初公表

2016/08/21 11:24

道教委は20日、道東の特別支援学校に勤務する50代の男性教諭が、根室管内中標津町で酒気帯び運転をしたと発表した。道や道教委は7月、職員や教員が飲酒運転をした際は24時間以内に公表すると定めており、これに基づく初めての公表例。道教委によると、男性教諭は20日午前10時ごろ、中標津町内で車を運転して電柱に衝突。警察官が呼気検査を行ったところ、基準値を超えるアルコールを検出した。男性教諭は19日午後9時ごろと20日午前2時ごろの2回、焼酎計約600ミリを飲んだといい、「寝付けずに飲んだ」と話しているという。道教委や道は9月30日までを飲酒運転根絶に向けた強化期間と位置づけている。教育長は「大変遺憾。詳細な事実関係の把握に努め、厳正に対処する」とするコメントを出した。